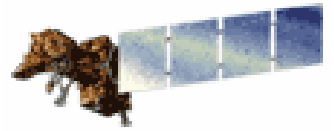


アジアにおける土地利用変化のメカニズム

ーフィールドワークとRSの結合ー



アジア各地における土地利用分析とその手法に関する一連の研究発表を、以下の要領で行ないます。
皆様のご参加と活発な討論を期待してお待ちしております。

環境保全と貧困削減は、世界のあらゆる地域で愁眉の課題となりつつあります。これら2つの課題は、本来は相補的な関係にあると考えられていますが、村などのミクロなレベルにおいては、「土地」という資源を舞台として二律背反に陥っている例がしばしば観察されます。本研究は、フィールドワークとRS/GIS技術を融合し、このような現状を長期的な土地利用のダイナミズムに位置づけることによって、環境保全と貧困削減が本来もつ相補的な関係の再構築を目的としています。

日時：2007年3月12日(月) 13:30 ~ 17:30

会場：京都大学東南アジア研究所 東棟2階教室

主催：基盤研究(B)東南アジア大陸部における土地利用変化のメカニズムーフィールドワークとRSの結合ー
山地研究会

プログラム

13:30-13:40 趣旨説明

河野泰之（京都大学東南アジア研究所）

13:40-14:10 土地利用変化を分析する上での課題：ソロモン諸島の熱帯雨林を事例に

古澤拓郎（東京大学国際連携本部）

14:10-14:40 現地調査のツールと手法について

越智士郎（近畿大学農学部）・柳澤雅之（京都大学地域研究統合情報センター）

14:40-15:10 ベトナム・西北地方の土地利用変化ー直接的要因と長期変動の相乗効果ー

柳澤雅之（京都大学地域研究統合情報センター）・越智士郎（近畿大学農学部）

15:10-15:30 休憩

15:30-16:00 Spatial and temporal land use / cover changes in northern mountainous region of Laos

Vemuri Muthayya Chowdary（京都大学東南アジア研究所）

16:00-16:30 インド・タミルナドゥ州ため池灌漑システムの農業水利 (1)

佐藤孝宏（京都大学東南アジア研究所）

16:30-17:00 海南島リー族社会の土地利用分析 (1)

梅崎昌裕（東京大学大学院医学研究科）

17:00-17:30 総合討論

お問い合わせ先

京都大学東南アジア研究所 佐藤孝宏 (E-mail: takahiro@cseas.kyoto-u.ac.jp)

研究会HP <http://sead.cseas.kyoto-u.ac.jp/Landuse/index.html>

